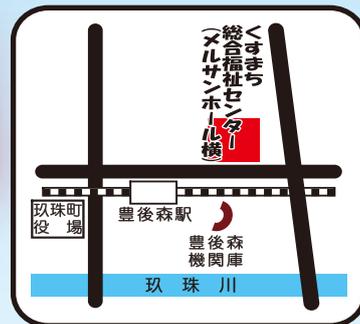


めるへん



発行 社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会 TEL72-5513 FAX72-2816
大分県玖珠郡玖珠町大字岩室24番地の1 (くすまち総合福祉センター内)

練習の成果！輝くメダル



県内の障がい者スポーツの祭典である「第14回大分県障がい者スポーツ大会」が今年も開催されました。

玖珠町からは、5月26日(日)の卓球競技・フライングディスクに19名の選手が出場しました。今年の開会式は新しくできた昭和電工武道スポーツセンターで、大分県体育大会に出場する選手団と合同で行われました。強風のため、練習の時とは状況が違つ中、熱戦を繰り広げ、結果はフライングディスクで金メダル2つ、銅メダル3つを獲得しました。選手・応援の皆さま、早朝よりお疲れ様でした。

※フライングディスク：プラスティック製の円盤(ディスク)を用いた競技の名前



就任のあいさつ

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

会長 小田原 利美



去る6月21日に開催された、第二回理事会において、福祉関係に造詣の深い理事さんが多くあられた中で、大役の会長職をお受けすることになりました。

脳梗塞で倒れた母の介護のため、妻と二人で帰郷してから今年で8年目。平成27年4月から2年間、自治委員(福祉委員)として、玖珠町社会福祉協議会の評議委員も経験させて頂きましたが、まだまだ知識と経験不足の私には、会長職はいささか荷が重たいと感じています。しかしながらお引き受けした以上、前任の皆様方が、これまで積み上げて来られた足跡を少しでも前に進められるよう努力せねばと自分に言い聞かせております。

人口減少・少子高齢化・担い手不足等の課題を抱える中で、地域福祉の取組や自然災害の発生に伴うボランティア活動への対応など、玖珠町社会福祉協議会に求められる課題も山積しており「みんなで支え合って暮らす安心のまちづくり」を目指した各種取り組みを役員・職員一丸となつて推進していきたいと考えています。

なにとぞ町民の皆様方のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

新役員の紹介



理事 穴井 房代



理事 湯浅 博文



副会長 藤勝 典金



理事 西村 正明



理事 小幡 幸範



理事 野博 行



理事 小幡 弘



理事 衛藤 研一



理事 梶原 久子



監事 高倉 正明



監事 加来 直幸

退任にあたって

社会福祉法人 玖珠町社会福祉協議会

前会長 石井 由久雄



このたび、三期五年の任期を終え、会長職を退任することになりました。

在任中は本当にお世話になりました。私は、高校卒業と同時に他県に進学・就職して、四十二年間を町外で過ごし、十二年前に故郷玖珠町にUターンして帰って参りました。

丁度その時期に一斉改選の時期を迎えていた「民生委員」に推され、引き受けました。故郷のことを詳しく知らなかったため、周囲の方に先入観を持つことなく接することができ、地域に受け入れられたのではないかと思います。

当時、民生委員として相続について研修し、「遺言と後見人制度」のパンフレットを民生児童委員協議会で完成し全戸配布することができました。

五年前には、社協の理事に推されて、引き受けました。その年度の第一回理事会で会長に推挙され、固辞したのですが断りきれずに会長の仕事をすることになりました。右も左もわからずに、心の準備もできないままのスタートでした。

その翌年からは、「福祉の曲がり角」と言われる困難な時期で、社協全体の収支は、私が会長を務めた五年間全て赤字となりました。

そんな中でも社協職員は新しい事業も含めて、懸命に頑張っています。本当に頭の下がる思いです。職員の待遇改善は急務であり、そのためには行政からの援助のルール化も急がれます。

少子高齢化が進む中で、社協の役割はますます大きくなってあります。行政からの補助も必要ですが、町民の皆様からの会費の増額やご寄付や福祉活動へのご協力もよろしくお願い致します。

国は「地域共生社会」と銘打って、国民の福祉への参加を呼びかけています。

玖珠町においても、住民同士の見守り合い、支え合いの気運が高まることをお願いしつつ、退任のご挨拶とさせていただきます。

平成30年度 玖珠町社会福祉協議会事業報告書

◆理事会（3回）・監査会（1回）・評議員会（3回）・主任会議（18回）

◆共同募金・歳末たすけあい募金運動の実施

- 赤い羽根共同募金運動実績：2,263,235円
- 平成29年度地域配分：1,609,000円
福祉団体支援：859,000円・地域福祉活動事業等：750,000円
- 歳末たすけあい募金運動実績：805,552円（自治会募金・職域募金・街頭募金）
- 歳末たすけあい募金配分内容：（一人暮らし高齢者・在宅対象者等各種見舞金他）

◆福祉啓発・調査活動

- 広報活動の実施（情報誌「めるへん」隔月発行・増頁）・ホームページ定期更新
- ふれあいいいききサロンの設置・充実（町内79ヶ所）
- 健康福祉事業推進委員会事業の共催
- 福祉教育事業（3小中学校で実施）
- ご意見箱の設置、交通安全意識啓発・向上、職員面接の実施

◆在宅福祉サービス（独自事業・委託事業）

1. 独自事業

1) 介護保険事業

- ① 居宅介護支援事業（ケアプラン作成・契約・給付管理業務）
介護予防延べ利用人員303人/総合事業延べ利用人員40人/
介護保険延べ利用人員698人
- ② 訪問介護・予防訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
実利用人員54人 延べ利用人員3,172人
- ③ 通所介護・予防通所介護事業（デイサービス）
実利用人員99人 延べ利用人員6,836人

2) 障がい者自立支援事業

- ① 指定特定相談支援事業（相談・利用計画書作成等） 延べ件数6件
- ② 居宅介護（ホームヘルプサービス） 延べ人員1,762人

2. 委託・補助事業

- ① 地域包括支援センター運営事業
介護予防ケアプラン件数（作成680件、評価490件）
予防給付件数3,199件、相談件数209件
- ② 認知症地域推進員等設置事業
相談・訪問延べ件数53件
オレンジカフェ参加延べ利用人員193人
声かけ模擬訓練 参加者90人
認知症サポーター養成講座 計13回155人受講
- ③ 認知症初期集中支援推進事業
チーム員会議14回
- ④ 老人福祉センター運営事業 延べ利用者数16,787人 年間会場使用51回
- ⑤ いきいき元気教室事業 延べ利用人員1,155人
- ⑥ サテライトいきいき元気教室 延べ利用人数1,682人

- ⑦ 男性ふれあい広場 延べ利用人員155人
- ⑧ 運動機能向事業 延べ利用人員128人
- ⑨ 給食サービス事業 年間利用人員2,149人 調理・配達ボランティア188人
- ⑩ ファミリーサポートセンター事業 活動件数238件
- ⑪ 視覚障がい者日常生活情報提供事業 音訳利用者5人 点訳利用者3人
- ⑫ 生活支援コーディネーター事業 支え合い会議（協議体）の実施4回
 先進地視察研修 2か所
 講演会の開催「住民流助け合い起こし～見守りから生活支援へ～」
 木原孝久氏
 「よそ者目線で地域づくり」 河井昌猛氏
 通いの場1か所 週1体操教室13か所開設
- ⑬ 生活困窮者自立支援事業 相談件数40件 プラン作成数11件
 支援調整会議開催9回
- ⑭ 生活福祉資金貸付事業 新規貸付件数0件 貸付総件数23件
- ⑮ 夏のボランティア体験学習 参加者数5人
- ⑯ 小地域ボランティアリーダー養成講座開催事業
 住民参画型介護予防教室45人参加
 健康づくりと介護予防5日間106人参加
- ⑰ 日常生活自立支援事業 新規契約数6件 年間延べ支援回数195回

◆一般福祉諸活動

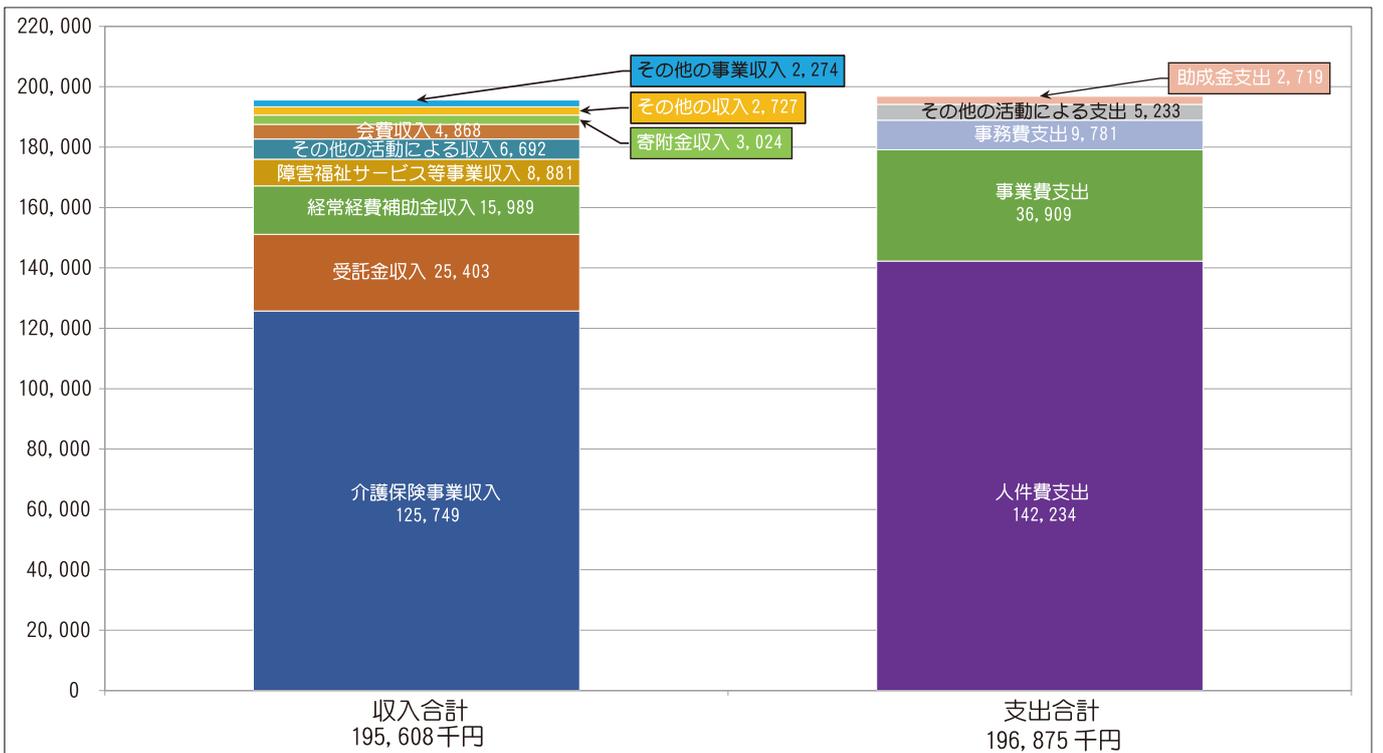
- 1) 総合相談事業
 - ① 法律相談 開設日数6日 相談件数25件
 - ② 障害年金相談 開設日数6日 相談件数3件
- 2) 小地域マップづくり事業 講演会の開催「住民流助け合い起こし」 木原孝久氏
 支えあいマップ作成済地区数 北山田地区/37自治区 森地区/12自治区
 玖珠地区/4自治区 八幡地区/3自治区
- 3) 玖珠郡災害ボランティアネットワーク 開催回数7回
- 4) 法外更生資金貸付事業 年度内貸付件数8件 貸付金額386,532円
- 5) 死亡者への弔意及び罹災世帯への見舞
 - ① 香典 件数224件 ② 罹災見舞い 件数0件
- 6) 寄付金品の受納
 - ① 一般寄付13件 ② 香典返し111件
- 7) 福祉機器貸出事業（最長3ヶ月間無料貸し出し）
 - ① 車イス34回 ② ポータブルトイレ12回 ③ 電動ベッド3回 ④ 杖1回
 - ⑤ 視聴覚教材3回 ⑥ 疑似体験セット1回 ⑦ シャワーチェア3回
- 8) 災害ボランティア派遣 広島被災地支援
- 9) 福祉団体支援活動
 - ① 事務局支援団体
 - ・老人クラブ連合会（郡・町）・身体障害者協議会 ・ボランティア連絡会
 - ・民生児童委員協議会 ・健康福祉事業推進委員会
 - ・郡災害ボランティアネットワーク協議会
 - ② 事務局外支援団体
 - ・母子寡婦福祉会 ・たんぼぼの会（知的障害児・者育成会）
 - ・玖珠町保護区保護司会 ・むつみ会（玖珠共同作業所）

平成30年度 玖珠町社会福祉協議会決算状況

一般会計資金収支決算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
經常活動による収支	収入	
	会費収入 (皆様からの会費収入です)	4,868,000
	寄附金収入 (皆様からの寄付金、香典返し、寄付物品・車両の収入です)	3,024,067
	經常経費補助金収入 (県・町からの事業補助金・共同募金配分金収入です)	15,989,011
	その他の事業収入 大分労働局助成金 (特定求職者雇用開発助成金)	625,000
	社会福祉協議会運営補助金収入 町社協運営費補助金	13,087,211
	一般募金配分金収入 共同募金の一般配分金収入です	1,609,000
	歳末たすけあい配分金収入 共同募金の歳末たすけあい配分金収入です	667,800
	受託金収入 (県・町からの委託事業委託金収入です)	25,403,193
	貸付事業等収入 (社会福祉協議会の貸付金返還金収入です)	458,480
	事業収入 (皆様から頂いた物品のバザーでの売上げ金額です)	375,445
	負担金収入 (配食サービスの個人負担金額です)	859,600
	介護保険収入 (介護保険事業での収入です)	125,749,496
	障害福祉サービス等事業収入 (障害福祉事業での収入です)	8,880,940
	その他の事業収入 (老人福祉センター・受託事業の利用料収入です)	2,274,494
	その他の活動による収入 (退職に伴う積立金の取崩による収入です)	6,692,360
	その他の収入 (上記以外の収入です)	1,032,350
	収入合計 ①	195,608,436
	支出	
	人件費支出 (社協役職員の人件費です)	142,233,733
事業費支出 (委託事業・介護保険事業などの事業費支出です)	36,908,959	
事務費支出 (社協事務局・事業事務費の支出です)	9,780,825	
貸付事業支出 (社会福祉協議会の貸付金貸付額です)	386,532	
助成金支出 (町からの助成事業・共同募金からの助成金支出です)	2,719,000	
その他の活動による支出 (上記以外の支出です)	4,846,487	
支出合計 ②	196,875,536	
当期資金収支差額合計 ③=①-② (収入合計から支出合計を引いた差額です)	▲1,267,100	
前期末支払資金残高 ④ (前年度からの繰越金です)	74,611,266	
当期末支払資金残高 ⑤=③+④ (翌年度への繰越金です)	73,344,166	



◇ 財務帳票を閲覧できます ◇

玖珠町社会福祉協議会では、法人の財務帳票を閲覧することが出来ます。ご希望の方は、事務局へお申し出ください。

○平成30年度皆さんより頂いた会費や寄付金は次のように使われました。

平成30年度 会費収支・使途内訳一覧

(種別：1口金額)	歳入合計	内 訳						
		合 計	森	玖珠	北山田	八幡	個人	法人
会費収入(普通会員：1,000円) (特別会員：3,000円) (賛助会員：10,000円)	4,868,000円	普通 (3,279,000円)	1,090口	1,157口	573口	444口	15口	
		特別 (489,000円)	40口	64口	26口	30口	3口	
		賛助 (1,100,000円)	28口	21口	13口	18口	24口	6口
歳 入 合 計	4,868,000円							

サービス区分	歳出合計	内 訳
法人運営事業	837,000円	事務費支出(印刷費・通信費・賃借料・渉外費等)
調査研究事業	62,300円	地域福祉活動計画評価事業
企画広報事業	509,751円	広報誌めるへん発行費・ホームページ更新費
地域福祉総合推進事業	3,458,949円	支えあいマップづくり事業費・相談センター事業費(法律相談)・地域福祉推進事業費
歳 出 合 計	4,868,000円	

平成30年度 寄付金収支・使途内訳一覧

	歳入合計	内 訳
寄付金収入	3,024,067円	香典返し(111件) 2,012,000円・一般寄付(13件) 1,012,067円
歳 入 合 計	3,024,067円	

サービス区分	歳出合計	内 訳
法人運営事業	1,024,067円	事務費支出(印刷費・通信費・賃借料・渉外費等)
地域福祉総合推進事業	2,000,000円	支えあいマップづくり事業費・相談センター事業費(法律相談)・地域福祉推進事業費
歳 出 合 計	3,024,067円	

＜“しゅーいち”元気アップ広場＞

今号から、町内の週1元気アップ体操の紹介コーナーがスタートします。

第1弾は、開始後1カ月の森地区 十の釣週一体操教室をご紹介します。

当初は毎週集まる事に不安もありましたが、「集まることに意義がある！」との思いで、少人数から始まりましたが、少しずつ増えてました。

体操の前に「パタカラ口腔体操」でウォーミングアップ。めじろん体操はリーフレットを見ながら、全員のかげ声で行っています。DVDが無くてでもできます！自分たちのペースで数えるので、

体調に合わせて基本の回数よりも多くしたり、3セットする時もあるそうです。参加者から「自宅でする時はかけ声のテンポが速くなってしまいうけど、皆で数えるとしっかりした運動ができる」とのお話もありました。

体操後のひとときの談話も魅力です。「サギまがいの人が来た」などの情報交換も役立ちますし、お互いの顔を見て話すことが何よりです。現在全員で9名ですが、気軽に参加してほしいと地域の方に呼びかけています。



2019年「夏のボランティア体験月間」参加者募集

ボランティア活動に興味はあっても、なかなかきっかけがつかめないという方のために、町内の社会福祉施設等でのボランティア活動に参加される方を募集します。ボランティア活動に興味のある方（児童、生徒、学生、社会人）のご参加をお待ちしています。

- ・活動期間 原則として1人3日間以内(令和元年7月1日～8月31日の間)
- ・参加費 無料(ただし、派遣先施設への交通費等は参加者が負担)

※万一の事故に備えて、ボランティア活動保険Aプラン350円に加入していただきます。

(150円の補助があります。保険に加入していない方は活動できません。)

お気軽にご連絡ください。

◇連絡先◇地域福祉推進部/藤原 ☎72-5513



「2019年 福祉と保育のしごと 就職フェア」開催

福祉の職場に関心のある方、就職を希望する方や来春卒業予定の学生を対象とした合同面接会です。

- 期 日 8月25日(日) 9:30～12:00(受付9:30～)
- 場 所 日田市市民文化会館「パトリア日田」ギャラリー・スタジオ1
- 応募締切 8月23日(金) 当日受付可
- その他 参加無料・履歴書不要・入退場自由

*参加事業所は8月上旬頃、日田市社会福祉協議会HPにて公開
(<http://www.hitashakyo./jp>)

- 申込み・お問い合わせ 日田市社会福祉協議会(日田市福祉人材バンク)
☎0973-24-7026(担当:山田)



＊めじろん体操は大分県が推進している、介護予防体操です。

これからも無理せず、楽しんで活動を継続してください。



今回ご紹介するサロンは八幡地区にある松葉会サロンです。
玖珠町のサロンの中でも歴史は古く、平成11年から始まりました。もともと婦人会の頼母子で毎月1回集まっていたことから、社会福祉協議会の声かけに、始めは健康教室や、手芸・ゲーム等を職員と一緒にしていたそうです。当初は60歳代で9人程いたメンバーも20年が経ち、現在は5名になりましたが、自分達で毎回ご飯を炊いて、持ち寄りのおかずで昼食を食べ、手芸等を楽しんでいるそうです。昨年、声掛けしても新加入もなく、皆さん高齢になりサロンをやめることも考えたそうですが、今年度から、八幡地区サロンサポーターの芝原さんが手伝ってくれることになり、続けることになりました。取材の日にはめじろん体操とホウ酸だんご(ゴキブリ駆除)作りをしていました。

玖珠町松葉会サロン通信

(平成31年4月11日
〜令和元年6月17日)

香典返し

岩室本村1 帆高 英俊 様

宇戸 衛藤 公也 様

東町下 小野 一信 様

泊里 江隈 憲一 様

たかす上 木原 貞雄 様

田の口 藤田 雄二 様

泊里 渡邊 敬明 様

山の口 高倉 健男 様

石飛 幸野 政司 様

平高 幸子 様

井川道 穴井 和博 様

春日町3-5 江藤 定子 様

平渡邊 厚子 様

寄付金

昭和町7 衛藤 昭 様

大隈 成久 勉 様

「ご本人ご家族の了承を得て掲載しています」

介護保険のお話 16



介護保険はどんな保険？

介護保険制度は、介護が必要となった高齢者とその家族を社会全体で支えていく仕組みです。

保険ですから、皆で保険料を負担して、必要な方に給付する仕組みになっています。

そして、その制度にかかわる人たちを以下のように言います。

「保険者」

制度を直接運営している市町村及び特別区

「被保険者」

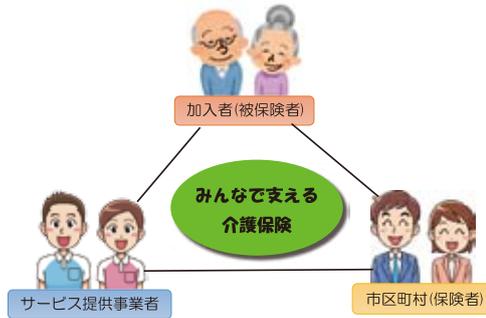
介護保険料を払っている国民（現行制度では40歳以上全員に負担義務）

「サービス提供事業者」

介護サービスを提供する人

どんな保険でもそうですが給付を受けるには色々手続きをしなければなりませんし、受けられるかどうかの審査もあります。

介護が必要になった高齢者の障害や病気などのマイナス面にのみ着目するのではなく、その人の「できること」に着目して、その人らしい生活の実現を図るのが、介護保険制度の理念です。



なお、被保険者である国民は、65歳以上になると介護サービスを利用できるようになります。サービス利用を開始するには、市町村に要介護認定を申請して要支援1～2、要介護1～5のいずれかの認定を受けることが必要です。

今回のキラッとびん☆



今回ご紹介するのは、八幡地区の田坂スミエさん（77歳）です。大正琴サークルもみじ会（会員11名）の代表を務め、毎月高齢者施設への

慰問を長年続けられています。週1回の練習では演奏の指導もされており、慰問先の高齢者の皆さんの笑顔を見ると練習の甲斐があったとほっとするそうです。また、玖珠町が主催したボランティア養成講座を受講され、週1体操教室のインストラクターボランティアとして、めじるん体操やレクリエーション・手芸等、毎週2か所に指導に行き活動されています。その他、八幡自治会館で毎週開催されている、高齢者の集いの場「さかしい会」に、月1回程度、買い物と調理のお手伝いのほか、ファミリーサポートセンターの「まかせて会員」として、講演会や研修会での託児など多方面に渡り活躍されています。これからも、益々のご活躍をお祈りします。

8月・9月のスケジュール

日	月	火	水	木	金	土
7 / 28	29 ■老人福祉センター 休館日	30 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■障害年金無料相談会 (要予約)	31 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	8 / 1 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	2 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線)	3 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
4	5 ■老人福祉センター 休館日 ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	7 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	8 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	9 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	10 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
11 (山の日)	12 (振替休日)	13 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	14 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線)	15 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	16 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線)	17 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
18	19 ■老人福祉センター 休館日	20 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	21 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 ■法律相談会 (要予約) (ともに老人福祉センター)	22 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	23 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	24 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
25 ■給食サービス	26 ■老人福祉センター 休館日	27 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	28 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	29 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	30 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	31 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
9 / 1	2 ■老人福祉センター 休館日	3 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	4 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	5 ■ふれあい福祉バス (小野原線) ■給食サービス	6 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	7 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
8	9 ■老人福祉センター 休館日	10 敬老週間 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	11 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	12 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	13 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	14 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
15 ■給食サービス	16 (敬老の日)	17 ■老人福祉センター 休館日 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線)	18 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	19 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	20 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	21 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
22	23 ■老人福祉センター 休館日	24 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■障害年金無料相談会 (要予約)	25 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター) ■給食サービス	26 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	27 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	28 ■おもちゃ図書館 (福祉センター)
29	30 ■老人福祉センター 休館日	10 / 1 ■ふれあい福祉バス (大野原線・伐株線・山浦線) ■男性ふれあい広場 (老人福祉センター)	2 ■ふれあい福祉バス (鳥屋線・日出生線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	3 ■ふれあい福祉バス (小野原線)	4 ■ふれあい福祉バス (鏡山線・小田線・山浦線) ■いきいき元気教室 (老人福祉センター)	5 ■おもちゃ図書館 (福祉センター) ■給食サービス

編集発行所 / 玖珠町社会福祉協議会

令和元年7月号 (隔月1回15日発行) No. 127

岩室温泉
かたらいの湯より

敬老週間 (9月10日~16日) の期間中、町内在住の70才以上の方は、入浴料が**無料**になります。ぜひご利用ください。



編集後記

今年、雪も少なく春先から暑くなったり寒くなったり梅雨入りが遅かったりと変わった天気が続いています。社協で仕事をしていると季節にまつわる言葉を教えて頂けることがあり毎回、感心させてもらっています。情景が浮かぶ季節の言葉。花梅雨、菜種梅雨、苗代寒、催涙雨、神立。言葉で季節が見える素敵な言葉です。

その中でも催涙雨は七夕に降る雨の事で雨で逢えなくなつた織姫と彦星が流す涙と伝えられています。

まだまだ暑い日が続いています。夏バテ予防には、こまめな水分補給、バランスの良い食事、充分な休養に心掛けてください。

(丁)